

## 報時付置時計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造  
発売元

リズム時計工業株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12  
http://www.rhythm.co.jp

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

## ●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

## ●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。  
Service and technical support for this product are available only within Japan.

(Y1510)

## おもな製品仕様

使用温度範囲	-10～50℃	*結露しないこと
時計機能	クオーツ	
時間精度	平均月差±20秒	温度が5～35℃のとき
電源	単2形アルカリ乾電池 JIS規格 LR14 1.5V 2個	または 単2形マンガン乾電池 JIS規格 R14P 1.5V 2個
報時機能	毎正時にメロディが鳴る	
報時精度	毎正時に対して±1分以内	
報時音	電子音	
収録曲	3つのグループに分けて収録	※商品により曲目・曲数は異なります
自動鳴り止め	明暗センサーに連動して暗くなると停止	
音量調節	無段階可変式	
電池交換時期お知らせ機能	赤色LED点滅	
防塵防滴機能	なし	

電池寿命は、報時機能のON/OFFにより変わります。

メロディスイッチ ON OFF

単2形アルカリ乾電池 約1年 約5年

単2形マンガン乾電池 約4か月 約3年

\*報時音量最大で1日当たり17回鳴らしたとき

●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品 お試し用電池 2個、取扱説明書 本書、保証書 1枚

## お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)「4RH784〇〇」をお伝えください。

お客様相談室 **0120-557-005**

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。  
本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

## 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ○は、禁止(してはいけないこと)を示しています。  
●は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

## 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
必ず守る 万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る  
禁止

- 電池に傷をつけない。
- 電池を分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱しない。
- 電池を火の中に入れない。

電池の液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
- アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 電池を外して漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

## 電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

## 電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手の届かない所に置く。

## 注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

電池の⊕⊖を正しく入れる  
必ず守る 液漏れや発熱の原因となり、故障やけがの原因になります。

強い振動や衝撃を与えない  
禁止 故障や破損の原因になります。

浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない  
故障や誤作動の原因になります。

ぬれた手で触らない  
故障や誤作動の原因になります。

分解や改造をしない  
分解禁止 故障や破損の原因になります。

下記の様な場所では使わない  
禁止 性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 暖房機器の風が当たる所。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- 火気のそば。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

## 電池・製品の廃棄

- お住まいの自治体の指定に従ってください。
- 電池と時計を分別して廃棄してください。

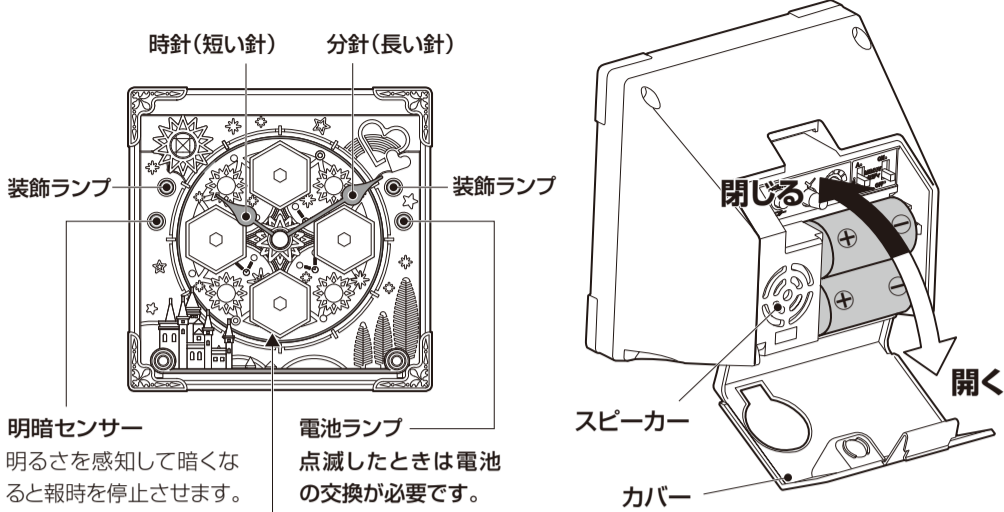
## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

## 各部の名称と役割

○図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

(正面) ※正面の図柄は説明用に簡素化しています。 (裏面)



**明暗センサー**  
明るさを感知して暗くなると報時を停止させます。

**電池ランプ**  
点滅したときは電池の交換が必要です。

報時するときは、メロディとともに装飾ランプが点滅して円盤が回転します。

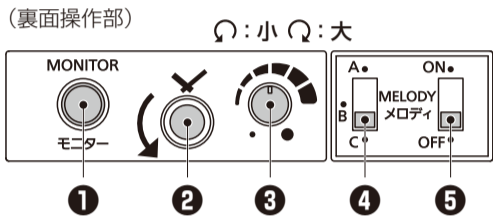
**注意** 電池の⊕⊖を逆に入れると、電池の液漏れ・発熱・破裂の原因となります。

単2形アルカリ乾電池 2個 推奨

または

単2形マンガン乾電池 2個

電池のセットや時刻合わせなどをするときは、カバーを開けてください。



- 1 モニター 押すと報時するときの動きやメロディを試すことができます。
- 2 針合わせつまみ 矢印方向に回して時刻を合わせてください。
- 3 ボリューム 音量の調節。
- 4 選曲スイッチ メロディの曲群A、B、Cのいずれか1つを選択。
- 5 メロディスイッチ 毎正時に報時するときはON、報時させないときはOFF。

**注意** 落とすと故障やガラスの破損により、けがをする原因になります。丁寧に扱ってください。

## 明暗センサーについて ..... 暗くなると報時停止

暗くなると明暗センサーが反応して報時を停止させます。  
昼間や夜間照明されているときでも、明るさが不足すると明暗センサーが反応します。

## 電池の交換時期お知らせ機能について

電池の交換が必要になると、電池ランプが赤色点滅\*します。点滅したときは新品の電池にすべて交換してください。

\*放置すると電池電圧がさらに低下して電池ランプは消灯します。

**注意** 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

電池からの液漏れにより、時計の修理や家具の修繕などに費用が発生することがあります。電池の液漏れや発熱、破裂を防止するために次のことをご守りください。

- 時計が停止したときは、速やかに新品の電池に交換するか、電池を取り出す。
  - 時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。
  - 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ※電池は報時を使用しないと長持ちしますが、液漏れが発生しやすくなりますので、定期的に交換してください。
- ※電池は、同じメーカーの同じ種類のものを使用することをお勧めいたします。
- ※報時機能を使うときは、長持ちするアルカリ乾電池を使用することをお勧めいたします。



## 電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。

## 電池の寿命について

- 付属の電池は、お試用として工場を出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなる場合があります。

## 1. 電池を入れて時刻を合わせる

- ①電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる
  - ②針合わせつまみを、必ず左図(裏面操作部)記載の矢印方向に回して現在時刻に合わせる  
針合わせつまみは、報時している途中でも回すことができます。
- ※報時機能を設定してご使用ください。

## 報時機能について

報時は毎正時にメロディを1曲奏でます。メロディは毎正時に切り替わります。

### ■ 曲群の選択

メロディは、A、B、Cのグループに分けて収録されています。いずれか1つを選択してください。曲目は、時計本体の底部に表示されています。

### ■ メロディスイッチの設定

**ON** 毎正時に報時します。

※ 明暗センサーにより暗い所では鳴りません。

**OFF** 鳴りません。

### ■ 報時の音量について

モニターを押してメロディを鳴らし、ボリュームを回してお好みの音量に調節してください。

### ■ 報時の試聴

モニターを押すと、報時と同じようにメロディを1曲奏で、円盤が回転して装飾ランプが点滅します。メロディが鳴っているときに、モニターを押すとメロディが変わります。次に再生するときは、曲順が1つ進みます。

※メロディの再生の順番を変えたり時刻ごとにメロディを固定したりすることはできません。

## 2. 設置について

○転倒や落下を防ぐため、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

## 故障かな?

症状	原因と処置
メロディが正常に鳴らない	静電気の影響で、誤作動した可能性があります。電池を取り出して、入れなおしてください。